

# M-02J と HIKU1

～無尾翼機に魅せられて～

無尾翼機の実現にかけた人たちの情熱を  
「M-02J」実機を中心に  
模型やパネルなどでご紹介します。



2022年4月27日(水)～5月30日(月)

あいち航空ミュージアム 1階 航空メッセプラザ

5月5日(木・祝)は八谷氏によるスペシャルトークショー開催!

詳細は裏面へ!

予約不要・入館料だけでご覧いただけます。\*天候、その他諸事情により、イベント内容が変更または中止となる場合がございます。

〒480-0202 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場(県営名古屋空港内) お問い合わせ TEL:0568-39-0283 FAX:0568-29-2011(団体受付 TEL:0568-39-0285 FAX:0568-29-0322)

開館時間 午前9時30分～午後5時(最終入館は閉館の30分前) 休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 一般1,000円 大学・高校生800円 中・小学生500円 未就学児は無料 障がい者の方は無料(窓口にて手帳提示)

2021年4月1日から2023年3月31日まで、個人入館料の割引を実施しています。

上記入館料から2割引 → 一般800円 大学・高校生640円 中・小学生400円となります。

新型コロナウイルス感染防止のための  
様々な取り組みを実施しています。  
詳しくはWEBサイトでご確認ください。



<https://aichi-mof.com>

\*セット券や年間パスポートも販売中。日にち、条件により貸切利用も可能となりました。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

## HK1とは？

2022年4月27日(水)～5月30日(月) 1階 航空メッセプラザ



ゴム索曳航で飛行するHK1。1938～39年頃  
(木村秀政著「我がヒコーキ人生」 日本図書センター)



HK1 1/5模型 (模型製作サンパ工房 中宮希史)

1938年、日本で最初の無尾翼機が民間人の手で飛びました。その機体の名は「HK1」。

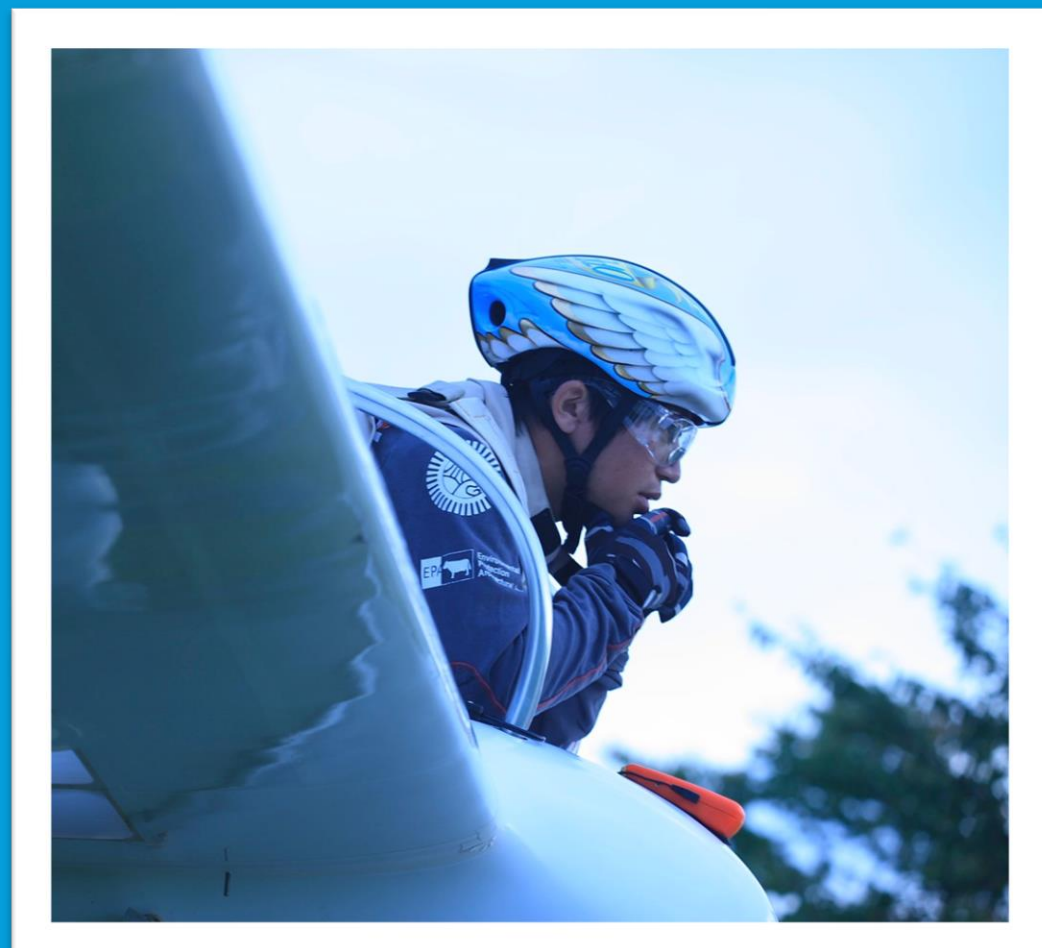
「HK1」に関わったのは萱場製作所(現KYB)の創業者、萱場資郎氏、日本で最初のパイロットである日野熊蔵氏、設計者は日本の民間航空機設計の第一人者の木村秀政氏、機体の製造は伊藤音次郎氏の伊藤飛行機研究所、パチンコと呼ばれるゴム索や飛行機曳航でパイロットを務めたのは島安博氏(後に「極東航空」を設立し、運行部長に就任)でした。

その後、日本は第二次世界大戦をむかえ、敗戦後は航空機の設計や製造が全面禁止されます。

航空を教えること・研究することを絶たれた木村秀政氏は東京大学を辞めることとなりますが、航空解禁後は日本大学に移り、そこで多くの教え子たちを育てます。

「M-02J」を設計、制作したオリンポスの四戸哲氏は、そのような木村秀政氏の教えを受け継ぐひとりなのでした。

このような数奇な縁でつながる、HK1とM-02J。今回は木村秀政氏が基本構想にも参画したYS-11のすぐそばで、無尾翼機の実現にかけた人たちの情熱をM-02J実機とHK1模型、映像やパネル展示などで紹介していきます。



メディアアーティスト

はちや かずひこ  
**八谷 和彦氏**

1966年、佐賀県生まれ。

《ポストペット》などのコミュニケーションツールシリーズや、メーヴェの実機を作ってみるプロジェクト《オープンスカイ》など、機能をもった作品を作る発明系アーティスト。



北海道たきかわスカイパークで飛行するM-02J (撮影：五十地輝)

## スペシャルトークショー

八谷氏ご本人が登壇されるスペシャルトークショー！  
午前の回・午後の回でトークテーマを変えた豪華2本立て！

日時 2022年5月5日(木・祝)

午前の回 11:00～12:00 「M-02JとHK1 ～無尾翼機に魅せられて～」

午後の回 13:30～14:30 「OpenSky クロニクル ～模型から米国フライトまで～」

場所 あいち航空ミュージアム1階 フライングボックス前ステージ

※先着40名様程度の座席をご用意(立ち見も可能)